

日本の原子力発電炉(運転中、建設中、計画中など)

2021年9月6日現在、原産協会

運転中(運転可能炉)

会社名	発電炉名	炉型	出力 MWe	運転開始	運転年数	原子炉設置(変更)許可手続き		工事計画 認可	営業運転 再開	(参考)現在の停止・発電状況	
						審査申請	審査書案 了承/決定			()内は停止開始、停止期間、停止開始理由を表す	
日本原電	東海第二	BWR	1,100	1978.11.28	42	14.05.20	18.07.04/18.09.26	18.10.18		(2011.03.11) (10年5ヶ月) (東北地震による停止) 運転延長:申請 2017.11.24. 認可 2018.11.7. 安全対策工事は、2022年12月完了予定。	
	敦賀2	PWR	1,160	1987.02.17	34	15.11.05				(2011.05.07) (10年3ヶ月) (漏洩燃料特定調査)	
北海道電力	泊1	PWR	579	1989.06.22	32	13.07.08				(2011.04.22) (10年4ヶ月) (定期検査)	
	泊2	PWR	579	1991.04.12	30	13.07.08				(2011.08.26) (10年0ヶ月) (定期検査)	
東北電力	泊3 *	PWR	912	2009.12.22	11	13.07.08				(2012.05.05) (9年4ヶ月) (定期検査)	
	女川2	BWR	825	1995.07.28	26	13.12.27	19.11.27/20.02.26			(2010.11.06) (10年10ヶ月) (定期検査) 安全対策工事は、2022年度完了予定。	
東京電力	女川3 *	BWR	825	2002.01.30	19					(2011.03.11) (10年5ヶ月) (東北地震による停止)	
	東通1	BWR	1,100	2005.12.08	15	14.06.10				(2011.02.06) (10年7ヶ月) (定期検査)	
東京電力	柏崎刈羽1	BWR	1,100	1985.09.18	35					(2011.08.06) (10年1ヶ月) (定期検査)	
	柏崎刈羽2	BWR	1,100	1990.09.28	30					(2007.07.05) (14年2ヶ月) (トラブルに伴う停止)	
	柏崎刈羽3*	BWR	1,100	1993.08.11	28					(2007.07.16) (14年1ヶ月) (新潟地震に伴う停止)	
	柏崎刈羽4	BWR	1,100	1994.08.11	27					(2007.07.16) (14年1ヶ月) (新潟地震に伴う停止)	
	柏崎刈羽5	BWR	1,100	1990.04.10	31					(2012.01.25) (9年7ヶ月) (定期検査)	
	柏崎刈羽6	ABWR	1,356	1996.11.07	24	13.09.27	17.10.04/17.12.27			(2012.03.26) (9年5ヶ月) (定期検査)	
	柏崎刈羽7	ABWR	1,356	1997.07.02	24	13.09.27	17.10.04/17.12.27	20.10.14		(2011.08.23) (10年0ヶ月) (定期検査) 安全対策工事完了時期は、未定。	
中部電力	浜岡3	BWR	1,100	1987.08.28	34	15.06.16				(2010.11.29) (10年9ヶ月) (定期検査)	
	浜岡4 *	BWR	1,137	1993.09.03	28	14.02.14				(2011.05.13) (10年3ヶ月) (経産大臣要請による停止)	
	浜岡5	ABWR	1,380	2005.01.18	16					(2011.05.14) (10年3ヶ月) (経産大臣要請による停止)	
北陸電力	志賀1	BWR	540	1993.07.30	28					(2011.03.01) (10年6ヶ月) (再循環ポンプ軸封部取替)	
	志賀2	ABWR	1,206	2006.03.15	15	14.08.12				(2011.03.11) (10年5ヶ月) (定期検査)	
関西電力	美浜3	PWR	826	1976.12.01	44	15.03.17	16.08.03/16.10.05	16.10.26	21.07.27	運転延長認可 2016.11.16. 安全対策工事 2020.9.18 完了。2021.6.29 発送電開始、7.27 営業運転開始、10.23 停止予定(特重施設の完成が設置期限 10.25 に間に合わないため) 運転再開時期:2022. 10.20	
	高浜1	PWR	826	1974.11.14	46	15.03.17	16.02.24/16.04.20	16.06.10		(2011.01.10) (10年7ヶ月) (定期検査) 運転延長:申請 2015.4.30. 認可 2016.6.20. 安全対策工事 2020.9.18 完了。特重施設の設置期限:2021.6.9 運転再開時期:2023.6.20	
	高浜2	PWR	826	1975.11.14	45	15.03.17	16.02.24/16.04.20	16.06.10		(2011.11.25) (9年9ヶ月) (定期検査) 運転延長:申請 2015.4.30. 認可 2016.6.20. 安全対策工事は 2021 年 12 月頃完了予定。特重施設の設置期限:2021.6.9 運転再開時期:2023.7.20	
	高浜3 **	PWR	870	1985.01.17	36	13.07.08	14.12.17/15.02.12	15.08.04	16.02.26	2020.1.6 停止/定期検査開始。SG 伝熱管損傷の詳細調査等のため停止期間延長。2021.3.10 発送電開始、4.5 営業運転開始。	
	高浜4 **	PWR	870	1985.06.05	36	13.07.08	14.12.17/15.02.12	15.10.09	17.06.16	2020.10.07 停止/定期検査開始。2021.4.15 発送電開始、5.13 営業運転開始。	
	大飯3	PWR	1,180	1991.12.18	29	13.07.08	17.02.22/17.05.24	17.08.25	18.04.10	2020.7.20 停止/定期検査開始。2021.7.5 発送電開始、7.30 営業運転開始。	
	大飯4	PWR	1,180	1993.02.02	28	13.07.08	17.02.22/17.05.24	17.08.25	18.06.05	2020.11.3 停止/定期検査開始。2021.1.17 発送電開始、2.12 営業運転開始。	
中国電力	島根2 *	BWR	820	1989.02.10	32	13.12.25	21.06.23/			(2012.01.27) (9年7ヶ月) (定期検査)	
四国電力	伊方3 **	PWR	890	1994.12.15	26	13.07.08	15.05.20/15.07.15	16.03.23	16.09.07	2019.12.26 停止/定期検査開始。2020.1.17 広島高裁、伊方3号機運転差止仮処分決定。2021.3.18 広島高裁、運転差止仮処分命令取消。10.17 発送電開始予定、11.12 営業運転開始予定。	
九州電力	玄海3 **	PWR	1,180	1994.03.18	27	13.07.12	16.11.09/17.01.18	17.08.25	18.05.16	2020.9.18 停止/定期検査開始。11.23 発送電開始、12.22 営業運転開始。	
	玄海4	PWR	1,180	1997.07.25	24	13.07.12	16.11.09/17.01.18	17.09.14	18.07.19	2020.12.19 停止/定期検査開始。2021.3.19 発送電開始、4.15 営業運転開始。	
	川内1	PWR	890	1984.07.04	37	13.07.08	14.07.16/14.09.10	15.03.18	15.09.10	2020.3.16 停止/定期検査開始。11.19 発送電開始、12.15 営業運転開始。	
	川内2	PWR	890	1985.11.28	35	13.07.08	14.07.16/14.09.10	15.05.22	15.11.17	2020.5.20 停止/定期検査開始。12.24 発送電開始、2021.1.22 営業運転開始。	
小計	33基		33,083	運転年数別基數	25基	17基/16基 (24,838MWe)	14基 (14,064MWe)	10基 (9,956MWe)		停止期間:平均 10年6ヶ月	
	*印:旧基準でのMOX許可取得			40年~ : 4基						・停止期間の平均は、川内1、2号機、高浜3、4号機、伊方3号機、大飯3、4号機、玄海3、4号機、美浜3号機を除く。停止期間については、原子炉が発送電開始した時点で終了とみなす。	
	**印:新基準でのMOX許可取得			30~39年 : 12基							
	0~29年 : 17基										

『備考』・再稼働要件:原子力規制委員会(NRA, 2012.09.19に設立)は、2013年7月8日に発効した新しい規制要件(基準)に準拠して、運転再開までには、原子炉設置(変更)許可(事前承認後、通常、公式許可を得るために1か月の意見公募が実施される)、工事計画認可、保安規定変更認可の承認がそれぞれ必要と定めている。これらの申請承認に加えて、原子炉の運転開始前の検査(使用前検査)が商業運転再開前に必要とされるほか、再起動には地方自治体の同意も必要(ただし、法的拘束力はない)。・新規制基準は、特定重大事故等対処施設の設置期限を本体工事計画認可日から5年と設定。原子力規制委員会は2019年4月24日、設置期限が間に合わない再稼働炉の運転停止方針を決定。・廃止日は、廃止決定後に電気事業法に基づき、経済産業大臣に提出される発電事業変更届書における「廃止日」を指す。

建設中

会社名	発電炉名	炉型	出力 MWe	着工(工認)	運転開始	新基準への審査申請
電源開発	大間 *	ABWR	1,383	2008.5	未定	2014.12.16
東京電力	東通1	ABWR	1,385	2011.01	未定	
中国電力	島根3	ABWR	1,373	2005.12	未定	2018.8.10
	小計	3基		4,141		

・大間は、2027年後半の工事終了見込み。島根3の安全対策工事は、2022年度上期完了予定。
・東京電力は2018年8月28日、東通地点の本格的な地質調査開始。

2019年7月1日、青森事業本部を設置。*印:旧基準でのMOX許可取得

計画中 各社の経営計画・電源開発計画等に掲載されている発電炉名のみ記載。

会社名	発電炉名	炉型	出力 MWe	着工(工認)	運転開始

<tbl_r cells="6" ix="1" maxc